



## 平成25年6月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成25年5月7日

上場会社名 株式会社 きちり

上場取引所 東 大

コード番号 3082 URL <http://www.kichiri.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 平川 昌紀

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役経営管理本部長 (氏名) 葛原 昭

TEL 06-6262-3456

四半期報告書提出予定日 平成25年5月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成25年6月期第3四半期の業績(平成24年7月1日～平成25年3月31日)

#### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年6月期第3四半期	4,668	6.7	428	19.6	446	10.3	257	22.8
24年6月期第3四半期	4,375	11.9	358	286.5	404	231.6	209	525.6

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年6月期第3四半期	157.08	152.17
24年6月期第3四半期	130.06	123.93

(注)当社は、平成24年7月1日付で普通株式1株につき200株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して「1株当たり四半期純利益」及び「潜在株式調整後1株当たり四半期純利益」を算定しております。

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年6月期第3四半期	2,789	1,252	44.8
24年6月期	2,741	1,019	37.1

(参考) 自己資本 25年6月期第3四半期 1,249百万円 24年6月期 1,015百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年6月期	—	0.00	—	0.00	0.00
25年6月期	—	15.00	—		
25年6月期(予想)				30.00	45.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成25年6月期の業績予想(平成24年7月1日～平成25年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,500	12.5	565	27.2	600	19.1	300	16.3	183.51

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年6月期3Q	1,698,600 株	24年6月期	1,695,600 株
② 期末自己株式数	25年6月期3Q	60,866 株	24年6月期	60,800 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年6月期3Q	1,636,205 株	24年6月期3Q	1,609,400 株

(注)当社は、平成24年7月1日付で普通株式1株につき200株の割合で株式分割を行っています。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式数を算定しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続は完了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	2
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	2
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	2
3. 四半期財務諸表 .....	3
(1) 四半期貸借対照表 .....	3
(2) 四半期損益計算書 .....	5
第3四半期累計期間 .....	5
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	6
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	6
(5) セグメント情報等 .....	6
(6) 重要な後発事象 .....	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する定性的情報

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、欧州債務問題や新興国の経済成長鈍化等の懸念材料によって、景気の先行き不安となっておりますが、昨年末の政権交代に伴う金融緩和政策等の経済政策への期待の高まりから、急速な円安・株高が進行するなど、景気回復の期待感が高まる状況下で推移しました。

外食産業におきましては、政権交代による景気回復が囁かれる中、原材料価格や電気料金等のコスト上昇による企業収益圧迫や消費税率引き上げなどの個人所得への先行き懸念等により、引き続き厳しい経営環境が続いており、消費マインドの高揚には至っておりません。

このような状況の中、当社は関西、関東ともに既存店は堅調に推移しており、認知度の高まりを受けて「いしがまやハンバーグ」業態を中心として、新規出店を推し進めております。また、平成25年3月22日には将来の更なる成長を企図して東京証券取引所市場第二部への上場を果たすと共に、精米機世界トップシェアを誇る食品加工機総合メーカーである株式会社サタケをはじめとした各分野におけるリーディングカンパニーとの業務提携を行い、プラットフォームを活用したビジネスモデルから新たな業態を創造することにより企業価値の向上に努めてまいりました。

その結果、当第3四半期累計期間における売上高は4,668百万円（前期比6.7%増）、営業利益428百万円（前期比19.6%増）、経常利益446百万円（前期比10.3%増）、四半期純利益257百万円（前期比22.8%増）となりました。

なお、当社はセグメント情報の記載を省略しているため、セグメント情報の記載を省略しております。

### (2) 財政状態に関する定性的情報

#### (資産)

当第3四半期会計期間末における資産合計は2,789百万円となり、前事業年度末と比較して48百万円増加しております。

流動資産合計は800百万円となり、前事業年度末と比較して91百万円増加しております。増加の主な要因は、売上高の増加を反映した現金及び預金の増加6百万円及びプラットフォーム事業拡大等に伴う売掛金の増加55百万円があったこと等によるものであります。

固定資産合計は1,988百万円となり、前事業年度末と比較して42百万円減少しております。減少の主な要因は、新店設備投資により有形固定資産の増加98百万円があったものの、保証金代預託の実行等により差入保証金が120百万円減少したことによるものであります。

#### (負債)

当第3四半期会計期間末における負債合計は1,536百万円となり、前事業年度末と比較して184百万円減少しております。

流動負債合計は1,025百万円となり、前事業年度末と比較して128百万円減少しております。減少の主な要因は、賞与引当金の設定による19百万円の増加があるものの、法人税等の支払により未払法人税等が116百万円減少し、また約定返済による1年内返済予定の長期借入金の減少81百万円があったこと等によるものであります。

固定負債合計は511百万円となり、前事業年度末と比較して56百万円減少しております。減少の主な要因は、約定返済による長期借入金の減少24百万円があったこと等によるものであります。

#### (純資産)

当第3四半期会計期間末における純資産合計は1,252百万円となり、前事業年度末と比較して233百万円増加しております。これは、四半期純利益257百万円の計上に伴い利益剰余金が増加したことによるものであります。

### (3) 業績予想に関する定性的情報

平成25年6月期の業績予想につきましては、平成24年8月10日発表の業績予想に変更はありません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表等  
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年6月30日)	当第3四半期会計期間 (平成25年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	424,406	431,052
売掛金	75,733	131,147
原材料及び貯蔵品	36,408	42,715
その他	175,052	197,687
貸倒引当金	△2,017	△2,017
流動資産合計	709,584	800,585
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	1,009,051	1,089,553
その他（純額）	175,494	193,850
有形固定資産合計	1,184,545	1,283,403
無形固定資産	8,057	6,602
投資その他の資産		
差入保証金	755,610	635,397
その他	86,924	64,125
貸倒引当金	△3,650	△730
投資その他の資産合計	838,884	698,792
固定資産合計	2,031,488	1,988,798
資産合計	2,741,072	2,789,384
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	132,215	153,501
1年内返済予定の長期借入金	390,935	309,324
未払法人税等	192,180	75,462
賞与引当金	—	19,950
資産除去債務	4,570	4,570
その他	434,201	462,706
流動負債合計	1,154,102	1,025,515
固定負債		
長期借入金	411,583	387,466
資産除去債務	—	7,992
その他	155,736	115,593
固定負債合計	567,319	511,052
負債合計	1,721,422	1,536,567

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年6月30日)	当第3四半期会計期間 (平成25年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	371,021	371,523
資本剰余金	331,021	331,520
利益剰余金	340,342	572,787
自己株式	△26,554	△26,676
株主資本合計	1,015,830	1,249,154
新株予約権	3,819	3,661
純資産合計	1,019,650	1,252,816
負債純資産合計	2,741,072	2,789,384

(2) 四半期損益計算書  
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自 平成23年7月1日 至 平成24年3月31日)	当第3四半期累計期間 (自 平成24年7月1日 至 平成25年3月31日)
売上高	4,375,576	4,668,793
売上原価	1,120,172	1,194,196
売上総利益	3,255,404	3,474,596
販売費及び一般管理費	2,897,145	3,046,026
営業利益	358,259	428,569
営業外収益		
受取利息	33	159
協賛金収入	37,321	35,724
その他	19,444	10,715
営業外収益合計	56,800	46,600
営業外費用		
支払利息	8,596	5,755
上場関連費用	—	18,650
その他	1,637	4,267
営業外費用合計	10,234	28,673
経常利益	404,824	446,497
特別利益		
新株予約権戻入益	2,437	—
固定資産売却益	—	528
特別利益合計	2,437	528
特別損失		
固定資産除却損	—	114
減損損失	15,726	—
賃貸借契約解約損	—	1,200
特別損失合計	15,726	1,314
税引前四半期純利益	391,535	445,711
法人税、住民税及び事業税	175,182	174,698
法人税等調整額	7,032	14,000
法人税等合計	182,214	188,699
四半期純利益	209,320	257,012

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

前第3四半期累計期間（自平成23年7月1日 至平成24年3月31日）及び当第3四半期累計期間（自平成24年7月1日 至平成25年3月31日）

当社は「飲食事業」「通販事業」及び「コンサルティング事業」を行っております。当社の報告セグメント「飲食事業」のみであり、他の事業セグメントの重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。

(6) 重要な後発事象

(株式分割及び定款の一部変更)

当社は平成25年4月22日の取締役会において、株式の分割及び定款の一部変更について決議いたしました。

1. 株式分割及び定款の一部変更の目的

株式分割により、当社株式の投資単位当たりの金額を引き下げ、株式の流通性を高めることで、投資家の皆さまにより投資しやすい環境を整え、投資家層の拡大を図ることを目的としております。

2. 分割の方法

平成25年6月30日（日曜日）を基準日（実質的には平成25年6月28日（金曜日））として、同日の最終の株主名簿に記録された株主の所有する当社普通株式を、1株につき3株の割合をもって分割いたします。

3. 分割により増加する株式数

平成25年6月30日（日曜日）最終の発行済株式総数に2を乗じた株式数といたします。

株式分割前の当社発行済株式総数 : 1,698,600株

今回の分割により増加する株式数 : 3,397,200株

株式分割後の当社発行済株式総数 : 5,095,800株

株式分割後の発行可能株式総数 : 16,800,000株

上記の株式数は、平成25年4月22日時点の発行済株式総数を基に算出しております。本取締役会決議の日から株式分割の基準日までの間に、新株予約権の行使により発行済株式総数が増加する可能性があります。

4. 効力発生日

平成25年7月1日



5. 1株当たり情報に及ぼす影響

前事業年度の期首に株式分割が行われたと仮定した場合の1株当たり情報

	前第3四半期累計期間 (自 平成23年7月1日 至 平成24年3月31日)	当第3四半期累計期間 (自 平成24年7月1日 至 平成25年3月31日)
(1) 1株当たり四半期純利益金額	43円 35銭	52円 36銭
(算定上の基礎)		
四半期純利益金額 (千円)	209,320	257,012
普通株主に帰属しない金額 (千円)	—	—
普通株式に係る四半期純利益金額 (千円)	209,320	257,012
普通株式の期中平均株式数 (株)	4,828,200	4,908,616
(2) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額	41円 31銭	50円 73銭
(算定上の基礎)		
四半期純利益調整額 (千円)	—	—
普通株式増加数 (株)	238,800	158,138
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式で、前事業年度末から重要な変動があったものの概要	第4回新株予約権 (新株予約権の数300個) は、平成23年9月30日をもって、全て消却しております。	—————